

# 人間再建

——ある病青年の告白——

北条民雄

青空文庫



私は彼の告白記を紹介する前に、一応私と彼との関係や、間柄を記して置きたいと思ふ。別段深い理由はないのだが、なんとなくさうして置きたいのだ。ついでに言つておくが、私は時々彼を不快な男だと思つて嫌悪を覚えることもあるが、しかしほんとを言へば私は彼を好いてゐる。と言ふよりも、愛してゐるくらゐだ。彼は今年二十四で、身長は先づ五尺一寸くらゐであらうと思ふ。だから大きな男ではない、いや男としては随分ちびな方だ。病気はまあ軽症だと言つていいだらう。もつとも、時々神経痛にやられて臥つてゐることもあるが、それも大してひどいものではない。彼自身では相当重症だと思ひ込んでゐるらしいが、私に言はせれ

ば彼なんかまだまだ癩の入口を覗いてゐるくらゐのものだ。しかし病氣に対しては彼は驚くほど敏感で、ちよつとしたことにもすつかり意気銷沈して滅入り込んでしまふ。例へば陽氣の工合でほんの少し神経が脹らんだり、読書で眼が充血したりしようものなら、忽ち頭から布団を被つて、われわれが訪ねて行つても口もろくに利かないといふ有様だ。そんな時私は持前の意地悪な気持ちから、からかつて見たりすると、彼は軽蔑したやうな眼つきで私を眺めながら、……………

思想では決して救はれない。

信じるか信じないか、これだけだ。

我々は凡ゆる権威や信念を疑つて来た。しかし僕は今は信念が欲しいのだ。人間を動かすものは思想でも知識でもない、ただ

思想や知識が信念  
と化した時にのみ  
力を有つ。

# 青空文庫情報

底本：「定本 北條民雄全集 上巻」東京創元社

1980（昭和55）年10月20日初版

入力：Nana ohbe

校正：フクポー

2017年11月24日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.waozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# 人間再建

——ある病青年の告白——

2020年 7月13日 初版

## 奥 付

発行 青空文庫

著者 北条民雄

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>